

## 再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担 当 課：国道・防災課

担当課長名：中島威夫

<b>事業名</b>	一般国道445号 <small>もみき</small> 樫木拡幅	<b>事業区分</b>	一般国道	<b>事業主体</b>	熊本県
<b>起終点</b>	自：熊本県八代郡泉 村樫木 <small>くまもとけんやつしるぐんいづみむらもみき</small> 至：熊本県八代郡泉 村椎原 <small>くまもとけんやつしるぐんいづみむらしいばる</small>			延長	3.5 km
<b>事業概要</b> ：国道445号は、熊本県熊本市から人吉市に至る全長約150.3kmの幹線道路である。現道は普通車の離合さえも困難であることから、早急な事業進捗を図ってきたところである。しかし、平成7年度の大規模崩落により国道が全面通行止めとなり、現在は仮設橋にて供用しているところである。					
H 1年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H 1年度用地着手	H 2年度工事着手		
全体事業費	115億円	事業進捗率	96%	供用済延長	3.3km
計画交通量	1,500台/日				
<b>費用対効果分析結果</b>	B / C： (事業全体)  (残事業) 1.1	総費用：(残事業)/(事業全体) 47/ 億円 (事業費：48/ 億円 維持管理費：-2/ 億円)	総便益：(残事業)/(事業全体) 53/ 億円 (走行時間短縮便益：52/ 億円 走行費用減少便益：1/ 億円 交通事故減少便益：-1/ 億円)	基準年： 平成15年	
<b>事業の効果等</b> ・個性ある地域の形成(主要な観光地へのアクセス向上が期待できる。) ・災害への備え(対象区間が緊急輸送道路ネットワーク計画に位置づけがある。) <span style="float: right;">他7項目に該当</span>					
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> ：国道445号は地域の交流促進、地域文化経済の発展のため重要な幹線道路であることから、関係1市11町村の首長で構成される一般国道445号道路整備促進期成会より早期整備の要望(平成15年11月25日)を受けている。					
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> ：交通量は、事業当初の267台/12h(S63交通セッスル)から現在もほぼ変わらないが、特に昨今は紅葉シーズンに各地から車両が押しかけ渋滞を引き起こしている。					
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> ：平成6年度までにL=3.3km供用を図ってきたところであるが、平成7年度に起きた大規模崩落から断続的に法面工事を行っており、今後未だ確認の出来ていない現道への堆積土の一部除去を行いたい。					
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> ：平成7年の大規模崩落により法面工事を行っており、現道への堆積土を一部除去し、法面の調査・設計を行い、工事の進捗を図り、平成17年度的全線完成供用を目指す。					
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 特になし					
<b>対応方針</b> ：事業継続					
<b>対応方針決定の理由</b> ：国道445号は各地域間の交流促進を図り、地域の生活道路として重要な路線である。しかし、現道は離合さえも困難なほど幅員が狭いことから、事業の必要性・重要性は変わらないと考えられる。					
<b>事業概要図</b>					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。